

宮澤章二先生を顕彰する会

事業の様子



事業の実績

<p>事業内容</p>	<p>【年間実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 4月 総会・記念講演会 記念公演「風魂歌を読む」講師：藤倉明先生 「顕彰会だより」第12号を発行 ・ 5月 第1回定例学習会「顕彰会だより」第13号を発行 ・ 6月 第2回定例学習会「顕彰会だより」第14号を発行 ・ 7月 第3回定例学習会「顕彰会だより」第15号を発行 サマースクールでの出前講座を開催 ・ 8月 サマースクールでの出前講座を開催 計9校で実施 「顕彰会だより」第16号を発行 ・ 9月 第4回定例学習会「顕彰会だより」第17号を発行 ・ 10月 第5回定例学習会「顕彰会だより」第18号を発行 ・ 11月 第6回定例学習会「顕彰会だより」第19号を発行 ・ 12月 第7回定例学習会「顕彰会だより」第20号を発行 ・ 1月 第8回定例学習会「顕彰会だより」第21号を発行 ・ 2月 第2回宮澤章二作品朗読会を開催 参加者約100名 「顕彰会だより」第22号を発行 ・ 3月 第9回定例学習会「顕彰会だより」第23号を発行
<p>事業実施による成果</p>	<p>○章二作品朗読会では、小学生17名、中学生13名、一般10名の方々に詩の朗読をしていただいた。当日は、約100名来場していただいた。入会したいとの声もあり、このイベントの開催の意義を感じた。</p>
<p>事業の振り返りと今後の展望</p>	<p>○サマースクールでの出前講座、作品朗読会、定例学習会などを開催する度に、宮澤章二先生を顕彰することの意義を感じた。</p> <p>○学習会では、小学生には「童謡詩」、中学生には「行為の意味」「結実の季節」などをおして、出前講座の充実を図った。言葉のリズム、イメージを理解するとともに、朗読の良さ、素晴らしさに気づいてもらえるように今後も出前講座を開催していくつもりである。</p> <p>○生誕100年の2019年に向かって3年目、4年目と活動の広がりを目指していきたい。</p>